

# しみずこ子どもだより

## 清水小の輝かしい歴史と伝統

校長 志佐 光正



職員玄関わきの梅の花が開き、辺りに春の香りを漂わせています。三月は、三学期、そして平成二十二年の締めくくりの月です。六年生は、卒業という節目を迎えます。四月から学んできたことを確認しながら、一日一日を大切にやり組んで行きたいと思えます。

さて、清水小は、開校から百三十七年の歴史を重ねる学校です。地域の方々の深い愛情に支えられ、妻田薬師さんの大楠と校庭のヒマラヤスギに見守られながら年を重ねてきました。そこには、「子どもの笑顔のために」という清水小の心と伝統が流れています。

今年度その歴史に「ISSSの国際認証取得」というページを残すことができました。子どもたちの活躍とPTA、地域の皆様方のお力によるものです。子どもたちから「走るとあぶないよ」「右側を歩こう」などお互いに注意したり、「けがをしないように気を付けるようになった」「危ない所に気付くようになった」という意見が多く聞かれます。また、上学年は、下学年がけがをしないようにと考えたり、けがをした友だちを心配したり思いやりの心も育っています。どの学年でも、どうしたらけがを防げるだろうと話し合い、コミュニケーション力も培うことができました。児童の感想に次のようなものがありました。「ISSSの認証を受けてうれしい。今まで積み重ねてきた苦労を思い出した。ISSS認証は、ゴールではない。今日から再スタート。できるだけのことをしていきたい。」「ずっとISSS認証にふさわしい清水小であってほしい。3年後の再認証に向け、1年から5年生に自分たちの活動を伝えたい。また、他の学校にも広めたい。」何よりも、子どもたちが自分の活動・学校を誇りに思っていることが取組の成果でした。今後も学校(児童・教職員)・PTA・地域の連携・協働を強化し、子どもたちの元気と笑顔のために安心・安全な学校づくりを充実させ、再認証に向けて取り組んでいきたいと思えます。

## 六年生を送る会

児童会担当 溝呂木 真帆

「未来へ輝け六年生」  
これは、二月の代表委員会で、四、五年生が話し合って決めたスローガンです。このスローガンに向けて、一、五年生は、六年生に感謝の気持ちを伝えられるように、壁画の作成や出し物の練習をしてきました。また、六年生も下級生たちに向けて出し物を練習し、学校にはぞうきんのプレゼントを用意してくれました。



三月三日の本番では、各学年とも六年生に感謝の気持ちを込めて次のような発表をしました。

- 一年生・・・合唱「一年生になったら」の替え歌
- 二年生・・・「スイミー音楽劇」
- 三年生・・・合奏「木星」
- 四年生・・・リコーダー演奏「桜」
- 五年生・・・リコーダー演奏「栄光の架け橋」

六年生は、各学年の発表を懐かしむように、にこにここと聞いていました。



六年生からは、代表の児童が思い出を発表したり、三年後のISSS再認証を目指して下級生へのメッセージを伝えたりしました。合奏「鳥の人」は、最高学年として迫力ある発表となり、会場は大きな拍手で沸きました。



## あみーごす

今年も春にヒマワリ

例年にならない寒さではありましたが、去年のヒマワリの種を校長室に置いた鉢にまいてみました。すると二月のはじめに芽を出し、冬の太陽の光を受けながら今月に入って三十センチにもなりました。去年のように卒業式に花が咲くのは無理のようですが、入学式には花が見られるのではないかと期待しています。ヘルメットをかぶろう。

一月にヘルメットの調査をしたところ着用率が少し下がってしまいました。そこで、自転車に乗るとき必ずヘルメットをかぶっている人に賞状を出すことにしました。いつもかぶっている人が校長室前の箱に名前を書いて入れてもらうようにしたところ、約百三十人以上の人が名前を書いて入れてくれました。もっているだけではなく自転車に乗るときは必ずヘルメットをかぶってください。「ISSSクイズ」続いています

集会委員会では、児童朝会の時「ISSSクイズ」を出して安全への意識を高める努力をしています。二月二十二日の児童朝会では、こんな問題が出されました。

インフルエンザにかかった人が少なかったのは、去年でしょうか今年でしょうか。今年一月の調査では、ヘルメットをかぶっている人が増えたでしょうか、減ったでしょうか。(答え今年 減った)次はどんな問題を作ってくれるか、楽しみです。さて、学校でのけがの数は、みなさんの努力で昨年度を下回ることは間違いなさそうです。また、交通事故に遭わないよう引き続き注意してください。



今年度最後の授業参観・懇談会が、二月二十八日の五・六年生で無事終わることができました。子どもたちの学習発表の様子はいかがでしたか。どの学年もその成長ぶりに目を見張るものがありました。



### 六年生の思い出 運動会

一組 N・I

運動会では、一年生から六年生まで一生懸命やり、みんなで応援し合っていました。そして、励まし、楽しく笑い、頑張っていました。徒競走で自分自身の力を出し切り、最後まであきらめないでゴールまで走りきりました。各学年ごとの出し物は、チームワークで表現しあい、この運動会で絆を深め、楽しい運動会にすることができました。

### フェスティバル

二組 M・Y

今年度の「清水ドリームフェスティバル二〇一〇」では、初めての一年生も楽しくできました。二年生から六年生までは、クラスごとにそれぞれおもしろい出し物してくれました。中には、ISSの問題を作ってくれたクラスもありました。そして、前より「安心・安全」に気をつけてフェスティバルを過ごせたと思います。走っている人も少なくなってきたと感じています。

### 修学旅行

三組 K・A

修学旅行は、栃木県の日光へ行きました。一日目は華厳の滝を見に行きました。とても迫力がありきれいでした。また、ホテルでは、友だちとたくさん話をしてとても楽しかったです。



二日目は東照宮を見学しました。五重塔に三猿、ねむり猫など有名な建物や彫刻を見られてとてもよい経験ができたと思います。次の江戸村は、一番楽しみにしていた場所でした。お化け屋敷に行ったりおみやげを買ったりしました。修学旅行では、楽しい思い出をたくさん作れました。

### ISS認証式典

四組 M・M

私たちは、十一月のISS認証のために、クラスや委員会でたくさん取り組みをやり、今の「安心・安全」な学校をつくってきました。クラスでの取り組みは、総合の時間でISSのためにはどんな活動したらよいかをみんなで考えて実行してきました。委員会では、どうしたら廊下を走る人を減らせるかを考え、火曜パトロール隊として活動しました。始めたころは、たくさんの方が走っていました。今はほとんどの走らなくなり、ISSを認証することができたのだと思います。

### スキー遠足

五組 S・Y

スキー遠足の日、朝早く家を出ました。バスに乗っていると辺りが雪景色になってきてワクワクしました。スキー場に着くと、インストラクターの人が班に一人ついてくれてブーツをはき、スキー板をつけ、止まり方、曲がり方、転び方を教えてくれました。スキー板を付けると動くのが大変で、止まるのも一苦労でした。

滑っていくうちにだんだん慣れてきて上手になっていくのが分かりました。リフトにも乗れて、一気にかけおけるなど、とても楽しい思い出ができました。

### 中学校見学にいきました

六年担任 馬場 美穂

冷たい雨の降る二月十四日、六年生全員が睦合中学校と睦合東中学校に行き、学校見学を行いました。

生徒会役員から学校生活について説明を受け、緊張しながらも真剣に耳を傾けていました。その後、授業や部活動の様子を見学し、中学校生活への期待も大きく膨らみました。

四月から真新しい制服に身を包み、希望に満ちた姿が見られることでしょう。



学校からのお願い  
新年度のスタートに向けて次の点をご協力いただきますようお願いいたします。

#### (一) 学級連絡網回収について

年度末になりましたので、学級連絡網を回収します。六年生は、三月十六日、十八日に持たせてください。一、五年生は、新年度の始業式の日(四月五日)に持たせてください。

#### (二) 児童の名札について

新年度も一年生はクラスカラーの名札、二年生以上は学年カラーの名札を着用します。

新二年生：緑

新三年生：青

新四年生：白

新五年生：赤

新六年生：黄色

新一年生の名札は、PTAからの入学祝、新二年生の名札は進級祝です。新三、六年生は、現在の名札を学年組名前を入れ替えて引き続き使用します。名札がなくなったり、こわれたりした場合は、担任に連絡し新しく購入してください。一枚五十円です。

#### (三) 上履きリサイクルについて

清水小学校では、週明けに上履きを忘れた児童に貸し出しをしています。現在大きいサイズの上履きが数少ないので、卒業等で使用しなくなった上履きの寄付をお願いします。

貸してもらった児童は、必ず洗って担任に返すよう、保護者の皆様のご協力をよろしくお願い致します。

#### (四) 体育着その他の準備について

本校の体育着は、上は白、下は紺の「体育着」として販売されているものを使用し、必ず左胸に学年・組・名前を書くことになっています。

児童が安全に学習するためにも、新年度に向けて大きさはゴムが入り具合、名前等をしっかりと確認下さい。

また、防災頭巾やお道具箱、絵の具セットの中身等の補修や補充も是非お願いいたします。

